



本所前にて



新年のご挨拶

代表理事組合長

徳 永 久 行

新しい年にあたり一言ご挨拶申し上げます。

就任後まだ9か月しか経っていないので、まだまだ「毎日が発見・納得」の日々が続いています。

さて、令和6年のできごとですが、国の内外を問わず「目を疑う・耳を疑う」ような事故・事件ばかりの世の中になっています。

中でも「能登半島地震発生」でしょう。年が明けた1月1日の夕方でした。今の私の立場の目線而言えば、無残に崩れた岩肌の山々・森林のことや、引き続き9月中旬に発生した「集中豪雨災害」で、皮の剥がれた大量の木材が集落に押し寄せている映像では、自然災害の恐ろしさを、まざまざと見せつけられました。

話変わって、最も身近かなことでは、やはり「柏崎港から初めての木材輸出」がトピックスでした。なにしろ、矢田団地と新道団地の間伐・主伐により生産された杉の丸太が、柏崎港から海外に出たというわけです。

新潟西港まで運搬するより、柏崎港の方が「地の利」で輸送コストの大幅な削減が出来ます。更に、「無花粉・少花粉杉コン

テナ苗の植栽」や「つなぐプロジェクト」の各事業」の継続です。昨年は、とりわけ選木・伐倒・造材・集材・製材・加工・木造家屋の上棟と、まさに「川上・川中・川下」一連のうごきを、体験・経験できたことが、私にとっても貴重なことでした。

当組合は、行政（県、市町村）より多くの指導・援助をいただいております。この信頼を損なわないように、令和7年も精力的な事業展開に努めます。

一方、今後の5か年を見据えた「第4期中期経営計画」が出来上がりました。これを「絵に描いた餅」に終わらせることなく、着実に実行します。その中でも担い手の確保、育成を、引き続き最重要課題として取り組んでいくとともに、長年の懸案事項だった「本所・古町事業所の統合」について、その基本的な道筋を示す年にします。

今年は「巳年」です。自分自身から脱皮し、役職員が気持ちを一つにして頑張ります。

組合員のみなさんにとって、素晴らしい一年になることを祈念申し上げます。あいさついたします。



花粉の少ない 森づくりに向けて

花粉発生源対策の取組み

スギ花粉症の有病率が人口の4割以上に達していることから、国（林野庁）の施策で花粉飛散量の削減に向けて花粉の少ない森づくりを進めています。

当組合では、「伐って、使って、植えて、育てる」という森林資源の循環を進めていくためにも、花粉発生源となるスギ人工林を花粉の少ない森林に植替え、花粉症発生源対策の取組みを進めてまいります。今年、実施した2か所を紹介します。



場所	西山町別山	主伐面積	0.13ha
森林所有者	1名	植栽面積	0.12ha
森林計画	特定間伐促進計画	植栽樹種	少花粉スギ



場所	新道	主伐面積	2.41ha
森林所有者	12名	植栽面積	2.00ha(予定)
森林計画	森林経営計画	植栽樹種	コナラ(今春植栽予定)

今春、入組のニューフェイスから一言

総務企画課

田中千尋



未経験の業種・職種である森林組合の事務に就き、9か月が経とうとしています。先輩方にご指導頂き、何とか食らい付いていく日々です。

仕事をしていく中で、改めて森林は「自然にある」ものではなく、多くの人の手で守られ、造られているものだと感じます。入組していなければこんなにも木について考えることは無かったと思います。現場に出る機会は少ないですが、実際に手入れされ綺麗になった森を見ると、とても感動します。このような機会に恵まれ感謝しています。これから様々な経験を通して知識を得て、微力ながら林業の発展に貢献していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

業務課

小林直矢



山登りを趣味としていたことを機に林業に興味を持ち、令和6年4月に入組しました。前職は倉庫管理の仕事をしており体力面で不安もありましたが、先輩方のお蔭で体を壊すこともなく、やがて1年が経とうとしております。

入組してからは、伐採や下刈調査など様々な現場を経験させて頂きました。夏は暑さで長靴まで汗びっしょりになり、冬は手がかじかむ寒さですが、自分達の仕事で森林が目に見えてきれいになるので、とてもやりがいがあります。

林業は死傷率の高い業種であり、先輩方からは安全を第一にした丁寧な指導をして頂いております。まだまだ上手く行かないことばかりですが、仕事の前後を意識し、「なぜ?」という疑問を大切に、一歩ずつ成長したいと思っております。組合の一員として柏崎の森づくりに貢献できると楽しみに頑張ります。今後とも宜しくお願い致します。

柏崎港 原木の初輸出 (中国に向け12月25日出港)

柏崎港から始めて原木が輸出されました。事業主体は、当組合の上部組織である新潟県森林組合連合会です。

8月末から、柏崎、上越、中越、魚沼地域と一部長野県で育成されたスギ原木約10、000本(総数量約3、300m³)が、12月19・20日にバルク船に積み込まれ、船上燻蒸処理を行い、天候不良により3日遅れて12月25日中国の太倉港(タイツァウ・コウ)に出港しました。

中国では、様々な地域から原木や製材等を輸入し加工(一部再輸出)しており、小径木は土木用資材、中〜大径木は梱包材や型枠材、パレット材、棺桶材などに加工されます。また、スギ材は米国向けフェンス材などに加工され再輸出されるケースもあります。

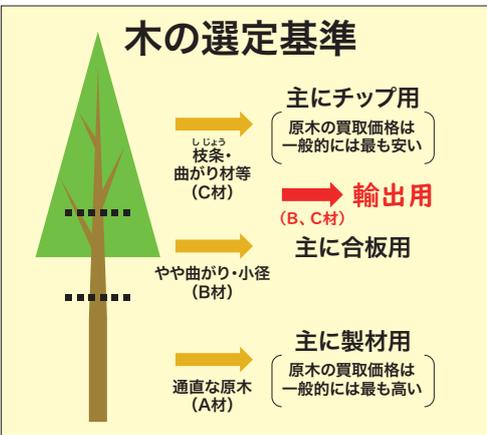
新潟県内には、原木を輸出する港が5か所あります。(うち岩船港と柏崎港は令和6年度開始)当



バルク船(ばら積貨物船5千t)



バルク船への積み込み作業



新潟県内からの木材輸出港



組合では、令和3年から新潟東港へ出材をしています。柏崎港からの輸出がスタートしたことにより、陸路輸送コストの削減と集荷作業の効率化を図るため、今後の輸出は柏崎港をメインに実施します。木材の選別基準を見極め、原木をより高く販売し、より効率的に搬出し、組合員の皆さんへ少しでも多く還元できるように努めてまいります。

この度は、新道、矢田・吉井地区で伐採した原木が柏崎港から輸出されました。次回は、5〜6月頃出港が予定されています。

業務課

鍋谷 光一



昔から山や自然が大好きで自然と関わる仕事に興味があり、4月に柏崎地域森林組合に入組し、あっという間に9か月が過ぎました。初めは慣れないことばかりで覚えることに必死で、危険なことや夏の猛暑など乗り越えられるかとても不安でした。

それも何とか乗り切り2年目まで残り1か月、まだまだ要領よく効率よく仕事もこなせませんが、先輩達の姿を見て学び自分でもどうすればいいのか考え、様々な現場で技術を身につけていきたいと思っています。

林業は夏の暑さだけでなく、チェーンソーや動物など様々な危険が付きまとう仕事なので2年目に入っても無事何事もなく仕事をこなし、仕事に貢献できるように頑張りたいです。未熟で至らないことばかりですが、今後とも頑張りますのでよろしくお願ひいたします。

業務課

千野 和也



自然に寄り添って生きていきたいと思ひ、畑や田舎暮らしをしていくうちに、林業に興味を持ち、令和6年4月に入組させていただきました。

間伐や主伐・刈払い等、様々な現場に携わらせていただき、日々多くの学びがあり、自分の身になっていきます。「つなぐプロジェクト」では、製材や建築の現場を見学させていただき、自分たちが伐り出した木がどのように使われていくかを知ることが出来て、さらにやりがいを感じました。今後の仕事や人生に生かしていきたいです。

危険な作業が多く、天候に左右されることも多いので、体調管理や準備を怠らず、仕事に集中出来る環境を整え、安全に作業を進めていきます。そして、日々感謝の気持ちを忘れずに仕事に取り組み、自然環境保全や森林組合に貢献出来るよう努めていきます。

2024年 柏崎地区 「つなぐプロジェクト」の取り組みについて

森林所有者から利用者までの関係者が一体となって、森林資源のPRを含めた循環型林業を目指すプロジェクト。

2024年には、市内工務店2社がメンバーに加わり、

「選木⇒伐採・造材⇒製材⇒建築(上棟)」

一連の各種研修を川上から川下の事業者が参加で実施されました。

川上の当組合は、出材した材が、建築部材となる製材から建築の工程を初めて観ることができました。

森林体験や見学会では、森林整備や森林の多面的機能を説明して、循環型林業の必要性を伝えることが出来ました。

川上 (木材生産者)

柏崎地域森林組合

川中 (製材所)

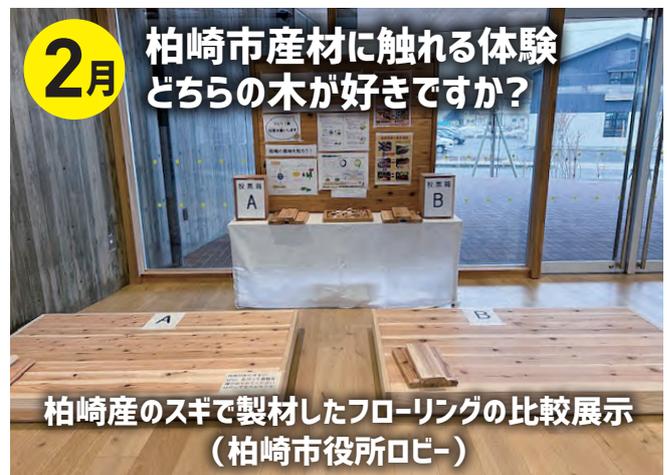
柏崎木材協会

(株)太田材木店・(有)荒川製材所・朝日木材(株)

川下 (工務店など)

柏崎木材協会(上記川中3社)

(株)石口工務店(畔屋)・(有)池田工務店(谷根)





10月 かしわざき「秋の収穫祭」出展

木工体験・柏崎市産材の床材披露
林業ウェアなどの展示
(柏崎市役所ロビー)

8月 大工志塾 新潟教室 講師

6期生「山と木の話」の講師
(株)阿部建設

11月 柏崎高校KSP課題研究
取材協力
zoom

[投稿] 柏崎地域森林組合

柏崎高校KSP課題研究
に関する取材

柏崎のエネルギー・海・環境（河川、水、
農林水産業、食糧の含む）に関する課
題研究

柏崎の環境（主に林業）に関する現状と課題
(森林組合事務所 ZOOM)

9月 親子森林体験会

チェーンソー伐採と製材工場の見学
木工教室（新道地内 私有林・太田材木店）

12月 上棟研修会

構造材に柏崎市産材を利用した住宅で研修
(長岡市関原町地内)

10月 南中学校
伐採見学と丸太切り体験

チェーンソー伐採と高性能林業機械作業の見学
丸太切り（新道地内 私有林）

柏崎地区「つなぐプロジェクト」の取組みは
Instagramで紹介しています。

<https://www.instagram.com/kashiwazaki.tsunagu/>

10月 虹の木フェスタ
木工体験 協力

柏崎市の森林について説明
(柏崎市総合福祉センター)

林業技術職員を募集しています

柏崎地域の森林・林業を守っていくため、前期に引き続き、第4期中期経営計画でも「人づくり」を推進していきます。

林業で働いてみたい意欲ある方。是非 私たちと一緒に自然の中で働いてみませんか？

- 仕事内容 植栽、保育（下刈、除伐、枝打）主伐、利用間伐、森林作業道の開設、伐採など
- 募集人数 2名
- 応募資格 18歳以上で普通自動車免許（MT乗れる方、AT限定の方は入組後の限定解除も可能です）
- 応募方法 最寄りのハローワークを通じて履歴書と紹介状を持参してください。
- 市の支援 柏崎市外からU・Iターンで森林組合に就職した方には、柏崎市より2年限定で賃貸住宅の家賃補助が受けられます。（家賃の1/2補助、月額30,000円を上限とします）



林業座談会を開催します

令和6年度の林業座談会を以下の日程により開催いたします。

林業座談会は、例年3月に管内の各地域におじゃまし、組合の現状や取り組み、行政担当者からの情報提供、質疑応答など。地域の皆さまのご意見をお聞かせいただき、今後の運営に繋げることを目的としており、約1時間半を予定しています。

時節柄、ご多忙のことと存じますが、多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

高柳地区

令和7年 **3.3** (月) 午後1時30分～ 高柳コミュニティセンター（柏崎市高柳町岡野町）

西山地区

令和7年 **3.4** (火) 午後1時30分～ 西山町いきいき館（柏崎市西山町池浦）

柏崎地区

令和7年 **3.5** (水) 午後1時30分～ 南鯖石コミュニティセンター（柏崎市大字石曾根）

令和7年 **3.6** (木) 午後1時30分～ 高田コミュニティセンター（柏崎市大字新道）

きのこを栽培しませんか？ 森産業の種駒を販売します

種駒は100ヶ単位で販売致します。ご希望の方は森林組合にご連絡いただくか、町内の回覧によりご注文ください。（全て税込価格です）



しいたけ・なめこの種駒各種

● 100ヶ入 550円 ● 1,000ヶ入 4,730円

品 種 しいたけ ● 森121号(春出し) ● 森290号(春秋出し)
なめこ ● 森3号(中生種) ● 森2号 (中生種)

駒打込用ハイスピードキリ(9.2mm、ストッパー付)1ヶ770円

◆価格はすべて組立価格です。

◆原木・打込済樺木の規格は直径8cm～10cm、長さは90cmです

◆原木・打込済樺木の注文が5本未満の場合1本につき配達料110円頂きます。

◆原木に対する種駒打込み数の目安は直径の約3倍です。（原木直径10cmの場合は種駒約30ヶです。）

熊対策として、携帯用の熊撃退スプレー(230g)1ヶ16,500円を販売しています。
ご用命の方は下記までご連絡ください。

苗木、チェーンソーなどの林業用品は森林組合までご連絡ください

お申し込み・お問合せはこちらまで

柏崎地域森林組合 本所 総務企画課

TEL 0257-22-6212 FAX 0257-22-6234

URL <https://kashiwazaki-fa.jp/>

ホームページ Instagram



活動の紹介をはじめ組合に関する様々な情報を発信します。



組合職員が林業を様々な角度から情報発信します。